

基本目標 3

選ばれる魅力あるまち・いちかわ

施策の方向③ まちの魅力をつくる《景観・文化》

現状

公共交通機関による通勤・通学、あるいは日常の買い物や通院など、利便性の高さが評価されている一方で、歴史と伝統に培われた『文教都市』という表情もあわせ持つ本市ですが、市民へのアンケートでは、特に若い世代を中心に、本市の文化や歴史に愛着や誇りを感じている人が少ないという結果が出ています。

若い世代をはじめ多くの市民の方に、利便性の高さだけでなく、日々の生活の中で豊かで心地よいと感じてもらえる住宅都市としての魅力を高める必要があります。

■施策の方向のポイント

住んでいて良かった・住み続けたい・住んでみたいと思える、快適で魅力ある美しいまち並みの創出に取り組みます。

また、歴史的文化資産に恵まれ、多くの文化人とゆかりがある『文教都市』としての強みを活かし、文化と歴史に親しむ豊かな生活を提供するなど、都市の魅力を高めていきます。

■KPI（重要業績評価指標）

評価指標	評価方法	現在値 (平成 27 年度)	目標値 (平成 31 年度)
①みどりやまち並みの美しいまちと感じている市民の割合	市民意向調査	40.3%	50%以上
②文化・歴史・伝統に誇りや愛着を持てるまちと感じている市民の割合	市民意向調査	42.9%	50%以上

■重点事業

事業名 (所管)	51) 公共施設等サイン整備事業					重点
	(財政部管財課・企画部企画課)					
事業概要	主要駅前に設置している総合案内板等の公共サインについて、多言語化標記を行うなど、情報の更新・充実を図る。					
数値目標	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
	整備箇所数 (各年度)					
	3カ所	—	1カ所	1カ所	—	

事業名 (所管)	52) 文化施設サイン等整備事業 重点 (文化スポーツ部文化振興課)				
事業概要	本市ゆかりの作家や市内文化施設等を紹介する案内板（公共サイン）の整備および回遊マップ等の案内パンフレットの多言語化を図り、市民や観光客が、歴史的・文化的施設を巡る際のサポートをする他、外国人観光客等に対し広く市川の魅力を発信することで、観光客等の増加と地元経済の活性化を図る。				
数値目標	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	案内板整備カ所数（各年度）				
	—	11 カ所	5 カ所	5 カ所	—
	回遊マップの多言語表示（各年度）				
	—	1 地域	1 地域	1 地域	1 地域

事業名 (所管)	53) ガーデニング・シティ いちかわ事業 重点 (街づくり部まち並み景観整備課)				
事業概要	サポーター制度の運営や協働花づくり、まちなかガーデニングフェスタの実施など、ガーデニングによる市民交流を通じて、「景観向上」「協働推進」「健康増進」を実現し、「住んでみたい」「住み続けたい」と思える魅力あるまちづくりを進める。				
数値目標	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	サポーター数（累計）				
	750 人	800 人	850 人	900 人	950 人

事業名 (所管)	54) まち並み景観整備事業 重点 (街づくり部まち並み景観整備課)				
事業概要	市川らしい景観づくりに向け、イルミネーションの実施・管理や、美しいまち並み協定などにより、景観意識高揚とまち並み景観の向上を図る。				
数値目標	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	イルミネーション設置箇所数（各年度）				
	3 カ所	2 カ所	1 カ所	1 カ所	1 カ所

事業名 (所管)	55) 市川景観まちづくりパンフレット作成事業 重点 (街づくり部まち並み景観整備課)				
事業概要	市川市景観基本計画（平成 16 年 5 月策定）について、「市川景観まちづくりパンフレット」を作成し、普及・啓発を行う。 パンフレットの作成にあたっては、デザイン性を持たせた分かりやすいイメージで表現するとともに、市民等と協働作業でワークショップ等を開催しながら、市川らしいまち並み景観について議論し、理解を深めていく。				
数値目標	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	パンフレット発行部数（各年度）				
	—	2,000 部	—	—	—

■継続事業

事業名 (所管)	56) 市川の文化人展等事業 継続 (文化スポーツ部文化振興課)				
事業概要	芸術・文化事業の振興を図るため、市にゆかりのある文化人や芸術家を顕彰し、広く紹介する「市川の文化人展」等を開催する。				
関連計画	総合計画第二次実施計画				

事業名 (所管)	57) 地域文化振興事業（街回遊展） 継続 (文化スポーツ部文化振興課)				
事業概要	地域文化を掘り起こし、その地域の歴史や文化を活かした催しとして、街回遊展を開催し、文化意識の高揚と地域の活性化を図る。				
関連計画	文化振興ビジョン				

事業名 (所管)	58) 東山魁夷記念館管理運営事業 継続 (文化スポーツ部東山魁夷記念館)				
事業概要	芸術文化に関する市民の意識の向上を図るため、東山魁夷画伯に関する作品その他資料の収集・調査研究を行うとともに、展覧会を開催し、その業績を顕彰する。また、記念館コンサートやワークショップ等を開催する。				
関連計画	総合計画第二次実施計画、第 4 次生涯学習推進計画				

事業名 (所管)	59) 道の駅整備事業 <div style="float: right; border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px; display: inline-block;">継続</div> (街づくり部街づくり推進課)
事業概要	北西部地域の既存資源を活かした土地の有効活用を図るため、「休憩機能」「情報発信機能」「地域連携機能」「防災機能」を併せ持った道の駅を整備する。
関連計画	総合計画第二次実施計画

施策の方向⑨ まちの魅力を発信する《シティセールス・観光》

現 状

本市の社会動態の特徴として、子育て世帯が住宅の取得などをきっかけに、近隣市あるいは都内などへ転出しているという傾向があるなか、これからも本市に住み続けたいと思うきっかけとして、地域を知り、多くの人とつながっていくことが大切です。

本市の魅力を広く発信していくシティセールスだけでなく、市民の方に向けて、地域に対する誇りと愛着を生むような、地域の魅力を再発見していただく取り組みが必要です。

■施策の方向のポイント

日々進化する『いちかわ』のさまざまな魅力を、多様な媒体・機会を活用して発信します。特に、市民自身が『いちかわ』を知る機会を提供していくことで、市民が地域に対する愛着を深める取り組みを推進します。

■KPI（重要業績評価指標）

評価指標	評価方法	現在値 (平成 27 年度)	目標値 (平成 31 年度)
①市内観光入込客数	前年の実績	344 万人	350 万人以上
②人の流れが多く、賑わいのあるまちと感じている市民の割合	市民意向調査	52.9%	65%以上

■重点事業

事業名 (所管)	60) 地域ブランド活性化事業					重点
	(経済部商工振興課)					
事業概要	「市川のなし」をはじめとする本市の地域資源を掘り起こし、それを活用した新たな商品の開発・PRを行うことで、魅力的な個店づくりから、商店街の活性化、賑わいの創出、地域経済の活性化を図る。(いちかわバラ物語、市川のおさかななど)					
数値目標	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
	参加店数 (累計)					
	155 店	165 店	175 店	185 店	195 店	

事業名 (所管)	61) いちかわ ふらり まち歩き事業 重点 (経済部観光交流推進課)				
事業概要	市外からの訪問者をはじめ、市民に対しても、地域の魅力の再発見と地元に対する愛着心の醸成を目的とした観光スポットめぐりの提案とイベント等を行う。				
数値目標	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	イベント参加者数 (各年度)				
	—	2,000 人	2,500 人	3,000 人	3,500 人

事業名 (所管)	62) ロケーション撮影支援事業 重点 (経済部観光交流推進課)				
事業概要	市川市が映画やドラマ等の映像作品の舞台となることから、市内外での本市の魅力向上につながることから、制作会社等からの問合せに応え、撮影場所およびその情報を提供するとともに、舞台となった場所のPRを積極的に行うことで、市民による地域への愛着の醸成、集客の増加を図る。				
数値目標	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	撮影件数 (各年度)				
	65 件	70 件	75 件	80 件	85 件

事業名 (所管)	63) シティセールス事業 重点 (企画部企画課)				
事業概要	総合戦略の重点となる『結婚』『子育て』『景観』などの施策について、公共交通機関の広告媒体等を活用し、総合戦略の推進にあわせたシティセールスを実施する。				
数値目標	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	実施件数 (PR実施事業の件数等)				
	—	2 件	1 件	1 件	1 件